

令和6年度香川公民館主催事業報告（4月～6月）

資料1-2②

5 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	講師	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	姉妹都市友好協定締結10周年記念事業 ハワイアン布ぞうり	対面	古布を7～8cm幅に裂き、木製の専用編み機を使用し布ぞうりを作製する。鼻緒生地にハワイ州の花であるハイビスカス柄を使用し、同花に模した花を前つぼにつけハワイをイメージできる布ぞうりに仕上げる。	ラ・トワール（布ぞうり講師団体）	6月9日（日）	小学5年生以上	15人	15人	姉妹都市友好協定締結10周年記念事業として実施。香川公民館としては定番の講座であるが、“ハワイアン”と目先を変えたことで小学生、30代、40代の若い世代の参加があり定員を上回る結果となった。
2	かがわ健康ウォーク 「松下政経塾見学と周辺の散策」	対面	汐見台なぎさギャラリー、海浜自然生態園、苗圃場、臨海研究所跡等の汐見台周辺を散策したのち松下政経塾までウォーキングを行う。塾内見学では広報担当者の案内により、本館、研修棟、寮棟、茶室、庭園等を見学し、その歴史や成り立ち等を学ぶ。	ちがさき丸ごとふるさと発見博物館の会	6月13日（木）	18歳以上	18人	19人	一般には立ち入ることが難しい松下政経塾の見学など内容を評価する声が多かった。一方で、「健康ウォーク」というタイトルでありながら歩行距離はさほど長くない、ウォーキング目的で参加した方には物足りなさを感じさせた可能性もある。
10	庭木の剪定教室～我が家の庭から街づくり～	対面	庭木剪定の基礎的な技術を公民館の敷地内の庭木を題材に講義と実地指導を組み合わせながら学ぶ。	赤木洋行 氏	6月4日（日）	18歳以上	14人	13人	庭木の剪定に興味があるが手を出せない人、わからないまま自己流で剪定している人等に、基礎的な技術を学べる機会を作ることができた。
15	一眼レフ初心者カメラレッスン Vol.1	対面	一眼レフやミラーレスカメラの軽量化が進み、誰でも気楽にカメラを手にすることが増えたが、実際はカメラの複雑な機能や扱い方がわからず、学ぶ機会も少ないため、その使い方を学ぶ。	公民館 社会教育嘱託員	6月7日（金）、 14日（金）、21 日（金）、28日 （金） ※連続講座	一般 （一眼レフ、 ミラーレスカ メラ所有者）	5人	8人（前回講師の都合で講座が中止となったので、その際応募された方も受け付けた）①8人②6人③7人④7人	全員がマニュアルモードを理解し、活用しながら撮影ができた。また、茅ヶ崎や湘南地域の魅力を被写体としてとらえ、写真を撮ることの楽しさを伝えることができた。

8 次世代育成ネットワーク事業

No.	事業名	方法	事業の概要	講師	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	小学生公民館見学	対面	近隣小学校の総合的学習等の時間に協力し、子どもたちに公民館を知ってもらい利用促進につなげる。	公民館 職員	6月5日（水）	香川小学校 3年生		5クラス 教員6人、ふれあい補助員1人、児童162人	図書館の見学もあり時間配分が難しく、また、公民館は部屋を見るだけになってしまったため内容に苦慮した。3年生の理解度は不明だが、後日、来館した子どもたちから見学について声を掛けてもらうことができ、コミュニケーションの醸成につながった。